

ウォーターフロントのまち 海の幸豊かな小松島

歴史と特産



小松島ステーションパークには、SL記念広場、ためき広場、記念碑広場、物産広場、わんぱくコーナーの5つのスペースと「生涯学習センター市立図書館」があり、それらを緑豊かな散策の道・プロムナードが結んでいます。ここで人気があるのは、客車を利用したギャラリーや、ステージに利用出来るプラットフォームがある「SL記念広場」です。また、手を叩くと水が流れてくる滝を背にした世界最大級の狸の銅像がある「ためき広場」も、観光客に人気があります。



源義経ドリームロード

義経が、風波の中、別々に着いた軍船を集めて勢揃いした勢合、芝生町大獄には弁慶の岩屋と呼ばれる古墳があります。また、弦張坂と反対側の坂の弦巻坂と旗山は日本一高い義経の騎馬像が建っています。新居見城址は近藤六親家の居城です。天馬石は旗山の東北角に馬の形をした石があり、天馬石と呼ばれています。

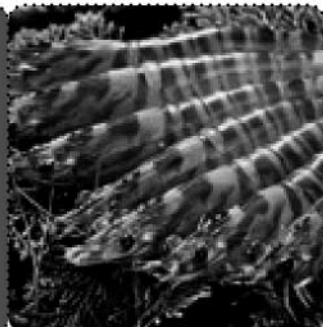
源義経も賞味した伝統の味、故郷の味 ちくわ

独特の歯ごたえと香ばしい香りがなるともいえません。このちくわは、その昔、義経が屋島に逃走した平家を討つため、この地上陸したとき、土地の漁師が魚の身を練り合わせ、青竹に巻きつけて焼いているのを見て食べ、その芳香と美味を絶賛したと伝えられています。食べ方は、竹についたままかじるのが最高。酒の肴やおかずの一品に最適です。



紀伊水道で育った天然モノ お花の車海老

紀伊水道の豊かな自然に育まれた天然の車海老。それが「お花の車海老」です。ぷりっとした触感とやさしい甘みは、天然モノならではの滋味にあふれています。小松島漁業協同組合が自信を持ってお届けする海の恵みを、多くの皆様にお楽しみいただきたいと思ひます。



小松島の特産



海と太陽の恵みを受けた 天日干しチリメン

紀伊水道の美しい海でとれたチリメン(イワシの稚魚)をすばやく茹で、天日で乾燥させた一品です。醤油とスタチをかけたそのまま召し上がるのが一番簡単で美味しい食べ方ですが、大根下しと一緒に食べるのもなかなかオツなもの。太陽の光をいっぱい吸収したチリメンは、カルシウムが 1 っばい、骨や歯となり、神経の興奮をおさえます。



甘酸っぱい初夏の味覚 やまもも

初夏に真っ赤な実をつけるやまももは、小松島の市の木、そして徳島県の木にも指定されている特産品。小松島のやまももは無農薬で栽培され、甘酸っぱい独特の味と歯ごたわりは、夏の味覚として多くの人びとから賞讃されています。そのまま食べる以外に、最近では果実酒としても利用されています。

小松島市の観光についてのお問合せ

小松島観光協会(小松島商工会議所内)
TEL 08853-2-3533

